



成田中だより

令和6年12月23日
成田市立成田中学校
TEL 0476-22-0304
生徒数 500名
文責 ○○ ○○

学校教育目標『夢へ』～誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校～ スローガン「思い」「表現」「相手の思い」

まずは、2ヶ月もの長い間、お休みしてごめんなさい。その間にも教頭先生を中心に、学校での皆さんの様子を伝えてもらいましたが、2ヶ月も皆さんに会えなかったことが、入院していて一番苦しかったです。でもポジティブに捉えるのであれば、会えない分だけ変化が分かる、距離が開くだけ客観的に見ることができると考えました。

合唱コンクール 1年生・2年生・青葉若葉学級の校外学習 5年ぶりのPTAバザー
青少年劇場 定期テスト 3年生保育実習 などなど

久しぶりに会えた皆さんの姿に、たくましさを感じました。復帰初日に各学級を回ったときにも、今学期にお願いした「挨拶」と「笑顔」で出迎えてくれました。ありがとうございます。きっとそこには「できるかできないか」ではなく「やるかやらないか」の歩みも加わっているのだと感じました。

本日で2学期は終わりますが、この4ヶ月間の取組で、成長は自信に、反省は課題として、3学期は新たな覚悟を持って迎えてほしいと思います。自信、課題、そして覚悟です。

冬休みに向けて、私からひとつお願いがあります。それは、「毎日1回は『ありがとう（感謝）』を伝えよう」です。私自身の生活を振り返ったときに、

- ・やってもらうことが当たり前になっていないか
- ・最初は感謝していたのに、慣れてしまっていないか

と、反省しました。特に家族に対してはと考えると、同じ時間を過ごすことが多くなる年末年始は、感謝の思いを言葉にして伝えたいと思います。合わせて、逆の立場で考えたときに、「手伝う」や「してあげる」になっている自分もいました。本当は「一緒に取り組む」なのでしょうね。皆さんはいかがでしょう。

今日のお願いは「ありがとう（感謝）」でした。年末年始を含んだ15日後に、また元気にお会いしましょう。

校長 丸 庸仁

【大会結果紹介～成中部活動、頑張っています！～】

※新人大会の入賞のみ紹介しています。

種目名	日付	大会名	結果
陸上競技	12/1(日)	郡新人駅伝大会	女子第5位 ⑨県大会出場決定！(1年 M.M.、1年 Y.H.、2年 I.N.、1年 O.R.、1年 S.A.)

【2学期を振り返って】

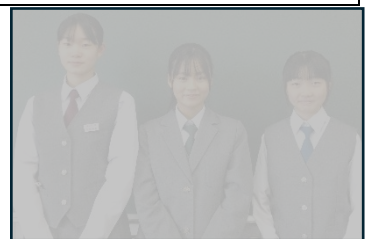
1年生代表 1年〇組 M.M. さん

一度しかない中学1年生の2学期、私は何事にも全力で取り組むことの楽しさを改めて実感しました。

合唱コンクールでは、「明日へ」を歌いました。はじめはあまり声が出ていなくて、不安な気持ちで迎えた中間発表会でも、改善点が多く見られました。それでも、そこで立ち上がるのが1年〇組です。パートごとに良かった点と改善点を出し合い、少しずつ明日へと歌声を繋げ、当日には今までで一番良かったと思える合唱を創りあげることができました。練習のときよりも生き生きとした力強い歌声は、今でも私の心に響いています。私は、クラス全体が一つになって一生懸命練習に取り組んできて本当に良かったと感じました。協力して心をつなぐすれば、どんなことでも乗り越えられるような気がします。

部活動では、陸上競技部として日々練習に励んでいました。辛い練習もありますが、仲間と共に練習に力を注ぐ日々はとても充実しています。駅伝大会では、入賞や県大会出場を決めました。それはこれまでの練習の成果を発揮できたのはもちろん、ここまで共に高め合いながら練習してきた仲間、そして応援してくれた仲間の心は、あの日繋いだ一本の縄のように繋がっていたのだと感じました。不安な気持ちでいっぱいだった時に勇気づけてくれたり、助け合ってきた大切な仲間。そんなかけがえのない存在の仲間と共に今度は県大会の道を、「継続は力なり」という言葉を信じて、全力で駆け抜けていきたいです。

2学期は行事などがたくさんあり、私は何事にも全力で仲間と協力しながら取り組んできました。3学期も、2学期の反省を活かし、どんなことにも全力で、努力を信じて自分の力を発揮していきたいです。



(左から) 3年Aさん、2年Hさん、1年Mさん

2 年生代表 2 年〇組 H.M. さん

私が 2 学期に 1 番頑張ったことは、学級委員としての活動です。2 学年協議会では、時間への意識を高めるため、着席キャンペーンとして「カウントダウンフォート」という取り組みを行いました。帰りの会と給食前の着席が課題だったので、学級委員だけでなく、衛生委員や生活委員で数分前から声をかけ、時間になったら着席の様子を撮影し、人数をカウントするという活動です。

活動当初、クラスや学年に呼びかけをしなければならない立場になった時、思っていた以上に、声をかけることに躊躇ってしまう自分がいることに気がつきました。前期は歌声委員を務めていましたが、大勢の前で説明した際に緊張して噛んでしまったり、言葉に詰まったりした苦い経験があったからです。それにより「大人数の前で話す」ことに緊張感を覚えてしまい、うまく話すことができなくなりました。ですが、取り組みを毎日続けていくうちに、徐々に人前で話すことに不安を抱かなくなりました。自分の呼びかけに対し、着席を守ろうと協力してくれるクラスの人達を見て安心することができたからです。それからは、教室内だけでなく、廊下にいる人にも積極的に声をかけられるようになりました。自分のクラスだけでなく、みんなも同じように協力してくれました。

今でも人前で喋る時は、緊張して早口になることがあります。それでも、周りのみんなが温かく見守り、聞いてくれていると思って、相手に分かりやすく伝わるよう、ゆっくり丁寧に話すなど自分なりに工夫できるようにもなりました。

この学年の温かさを感じ、私は仕事に大きなやりがいを感じています。これまで自分のことで精一杯でしたが、聞いてくれる人、協力してくれる人など、相手のことを意識して、他の人の為に力を注ぎたいと思える余裕が出てきました。そんな周囲の人達の為に、私はこれからも頑張っていきたいです。

3 年生代表 3 年〇組 A.K. さん

今日で 3 年生の 2 学期を終え、明日から冬休みを迎えます。この 3 年生としての 2 学期は、私たち 3 年生にとって部活動を引退し、本格的に卒業後の進路について深く考え、より勉強に力を入れた 4 ヶ月間でした。改めて振り返ってみると、忙しくも充実した日々だったと感じています。

まず、中学校生活最後の合唱コンクールがありました。「このメンバーでできる最後の行事だからより良いものにしたい」、というみんなの思いはあっても、なかなかうまくはいきませんでした。それでも諦めずにクラスメイトと一緒に悩み、共に成長することができ、みんなで同じ目標に向かって努力することの大切さと、みんなで気持ちを一つにすることでより大きな力になることを学び、絆を深めた取り組みになりました。そして、終わった時には「達成感」と「これが最後という寂しさ」があったことを今でも覚えています。

行事が終わった後は、より具体的に自分自身の進路について考えるようになりました。受験に向け、自分の弱点を見つけ、そこを克服するために努力しました。思うように勉強がはかどらず、諦めそうになった時もありましたが、先生方やクラスメイト、そして家族の存在は大きな力となりました。ここまで頑張ってきたことが無駄にならないよう、気を抜かず冬休みも努力していきたいです。

このように行事でも、また受験に向けての取り組みでも、自分一人では乗り越えられないことも、みんながいたから頑張れたことも多くありました。受験がだんだんと近づいている今、改めて受験生という自覚を持ち、自分の目標に向かって努力し、いつでも感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです。

2024 年を終え、2025 年を迎えると、さまざまな場面でラストスパートの時期となります。3 年生が一丸となって助け合いながら、受験を乗り越えていきたいと思います。卒業まで残りわずかですが、仲間と過ごせる時間を大切に、たくさんの思い出を作り、最後にみんなで楽しかったと笑顔で終えられるよう、今を全力で生活していきたいです。

【1 月の行事予定】※主な予定を載せています。

日 付	行 事	日 付	行 事
7 日 (火)	3 学期始業式、一斉下校	21 日 (火)	夢・実現講演会
8 日 (水)	給食開始	22 日 (水)	PTA 家庭教育学級 (LUSH バスボム作り)
9 日 (木)	一斉下校、校内書き初め展 (~24 日)	23 日 (木)	成田中学区なかよし発表会 (青空学級)
15 日 (水)	一斉下校	27 日 (月)	交通安全指導、一斉下校
16 日 (木)	新入生保護者説明会	29 日 (水)	テスト計画作成 (1、2 年) PTA 常任理事会
17 日 (金)	英語検定	30 日 (木)	一斉下校
20 日 (月)	学校公開週間 (~24 日)、交通安全指導、一斉下校	31 日 (金)	漢字検定

編・集・後・記 早いもので、2024 年 (令和 6 年) も残すところあと 8 日間となりました。成中生や保護者の皆様にとって今年はどうな一年だったでしょうか？

2025 年 (令和 7 年) は「巳年」です。脱皮する蛇のイメージから、巳年は「復活と再生」を意味するそうです。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるそうです。

受験生の 3 年生にとってはクリスマスやお正月を楽しむ気分にはとてもなれないと思いますが、受験勉強の合間にもおいしいものを食べたりして、新年を祝うひとときを楽しんでほしいと思います。そして、2025 年が 3 年生の皆さんの努力が実を結ぶ年となることを願っています。1・2 年生も 1 年後、2 年後のことを考え、短い時間でもいいので家庭学習を継続しましょう。

それでは皆さん、良いお年を。